

7
7

人命救助に消防感謝状



感謝状を受け取る加瀬さん(左)

中谷里地先の海上約200m付近で、6月13日にカキを採っていた3人が岸に戻れなくなり、助けを求めていたのを、命がけで救助した加瀬正志さん(中谷里)に、市長から感謝状が贈られました。

加瀬さんは潮流が速く危険な中、自らの危険を顧みず海に飛び込み、サーフボードを用いて救助しました。

7
17

子どもたちが熱戦「あさひカップ」



ドリブル突破！飯岡F Cの選手

近隣市町のサッカークラブ11チームが参加した、第15回「あさひカップ」が旭スポーツの森公園で行われました。市内からは、飯岡F CとF Cあさひの2チームが参戦！どの

チームも熱戦を繰り広げる中、大会は飯岡F Cの初優勝で幕を閉じました。

7
20

コンサートでみんな笑顔いっぱい！



ステージにみんなくぎ付け(とみうら保育所)

「まちのおんがくやさん」が、市内の保育所・保育園19か所にやって来ました。歌のお兄さんとお姉さんが登場すると、子どもたちは大盛り上がり。「おもちゃのチャチャチャ」「アイアイ」などを一緒に

になって歌う子どもたちには、笑顔があふれていました。

7
30

「世界を裁いた笛」が旭でも！



コイントスを行う西村さん(中央)

昨年のサッカーワールドカップで、主審などを務めた西村雄一さんを招き「がんばろう旭カップ」と題した講演会とサッカーの試合が、干潟公民館と東総運動場で行われました。市内4中学校によ

る試合では、主審を務める西村さんが公式審判員のユニフォーム姿で登場！「世界を裁いた笛」がグラウンド内に響き渡っていました。

がんばろう！いいおか

支援物資でチャリティーバザー



大混雑のバザー会場

飯岡観光協会によるチャリティーイベント「がんばろう！いいおか」が7月31日、飯岡保健センターで開催され、多くの来場者でにぎわいました。チャリティーバザー、地元産品の直売、ご当地グルメなどの出店があり、詰め放題のコーナーでは、一緒に来た人と協力して、袋いっぱい商品詰め込む人たちの姿が見られました。多目的ホールで行われた吉本興業のあおぞら花月は、立ち見も出るほどの人気ぶり。プロの芸人たちの話術に、拍手と笑い声が響いていました。

第7回旭市民音楽祭

ホールに響く音色が観客を魅了



ライトアップされるステージ(豊畑小)

市民音楽祭が7月31日、東総文化会館で開催され、約900人が訪れました。大ホールでは、三川小学校吹奏楽部や豊畑小学校音楽部のほか、草笛・指笛、大正琴、マンドリンなど10団体が、さまざまなジャンルの曲を演奏し、客席からたくさんの拍手が送られていました。また小ホールでは、フォークやロック、ポップスの7団体が熱い演奏を繰り広げ、会場也大いに盛り上がっていました。

市 内の小学5年生の児童が7月27～29日の3日間、友好交流市村である沖縄県中城村を訪れました。今年は中央・干潟・琴田小の児童合わせて20人が参加。羽田空港から飛行機に乗った子どもたちは、那覇空港で中城村の教育長さんらに温かく迎えられた後、平和祈念公園や世界遺産の中城城などを見学しました。夕方に行われた交流会では、中城村の児童24人と、手づくりの

名刺を交換したり、郷土芸能を披露し合ったりして、互いに交流を深めていました。旭の児童は「沖縄のことをもっと知りたい」「交流会を通じてたくさんの人と友達になりたい」と期待を胸に話していました。

また8月7日と8日には「山と海」きずなをつなぐプロジェクトが、市のPTAなどにより行われ、姉妹都市の茅野市から小中学生16人が訪れました。子どもたちは七夕まつりに参加したり、旭のボーイスカウトとキャンプファイヤーなどをしたりして、交流を深めていました。

深まる友好の輪

友好交流市村中城村・姉妹都市茅野市



中城城からの絶景を眺める旭の子どもたち



茅野市との交流では、旭の食材を使って太巻きずしも作りました

中学校職場体験学習

将来の夢探し



「おんぶ」のおねだりにも笑顔

夏 休みを利用して行われた中学校職場体験学習。三川保育所では8月1日からの3日間、飯岡中学校の2年生男女4人が、保育士の仕事を体験していました。「選んだ理由は、子どもが好きだから」と話す生徒たちは、元気いっぱいの園児パワーに少し戸惑いながらも、時にはやさしく叱ったり、「抱っこ」や「おんぶ」でなだめたり……。大勢の子どもたちに囲まれて、笑顔を絶やさず上手に子どもたちに接していました。

子ども議会

小中学生が議会を体験！

子 ども議会が7月26日に旭市議場で開催され、市内の小中学生22人が議員となって議会を体験しました。子ども議員たちは真剣なまなざしで登壇し、公園の時計やごみ箱などの日ごろ感じている身近な質問のほか、震災ごみや節電、今後の復興計画など、東日本大震災に関連した質問を堂々としていました。議会を終えた子ども議員たちは「市長さんたちとの距離が近くて緊張した」「いい経験になった」などと話していました。



堂々と質問する子ども議員